◆石教研～文化活動部会　第２分科会「読書活動」

２０２０年１０月

コロナ禍の読書活動について、工夫していることや、苦労していること

学校図書館活動

★図書室が密になりやすいので、曜日、時間を決めて、使用できる学年を割り振っている。（同様の意見が多数）

★学校図書館の貸し出し割り当てを決める。窓開け、換気、机消毒、椅子をへらす。

図書館で朝読書をする⇒図書館で朝貸し出しをする

★図書室が限られた時間しか利用できないので、司書の方と相談して、廊下に図書コーナーを設けるなどしている。

★図書室の利用（中休み・昼休み）が、密をさけるために学年割り当てになった。「自由に、たくさん」といかないのが残念。

★図書室の開放日をクラスごとに分散したり、委員会活動が制限されてしまったりしている。

★図書室の利用制限。どこまでだいじょうぶなのか…？貸し出し割り当てを決め、入口と出口を決めて一方通行とし、一人一冊の貸し出し制限、カウンターに並ぶときに密にならないよう工夫している。

★蜜をさけるため、利用を分散した結果、一人あたり週に１度しか本の貸し出しができなくなった。

★図書室が密になりがちで、イベントがやりにくい。

★図書室での閲覧をさせられなくなった。コロナ禍、ステイホームだからこそ、読書を推進したい。本は、毎回消毒している。

★自由に学校図書館を利用できた頃と比べて、本を借りに来る子がだいぶ減ってしまったのがさびしい。

★図書コーナーに入る時には、手を消毒してからというルールを指導。
返却本は、すべて「返却用段ボール箱」へ入れる。学校司書さんが、来校する日（週３日）に消毒して、本棚へもどしてくれる。

★学校司書さんが、毎回返却した本を消毒してくれる。

★休校にあたり、司書と管理職に相談の上で、各学年へ勧めたい本の中から２冊を児童へ貸し出した。開館は、中休みと昼休みのみで、１つの学年だけの割り当てとしている。

★図書館の利用指導（オリエンテーション）を２か所に分けて実施した。閉館後は、消毒している。

★図書室の利用人数を制限している。

★図書室の机に仕切りを設置し、個人ブースを作っている。壁新聞などのパネルを、ブックエンドで立てて、クリップで止めて出来上がり。

★学校図書館の本は、読んだら必ず手洗いをすることになっている。そのための時間が必要なため、読書の時間が取りづらくなっている。

★消毒の仕方・頻度などの基準や、実際に実行する時間が難しい。

★貸し出しカウンターにビニールカーテンをはった。合わせて、図書館の机にパーテーションをつくって（プラダン）を置いた。

読み聞かせ

★読み手の近くに集めることができないので、実物投影機やプロジェクターを活用するようにしている。（同様５件）

★テレビに映すことに気を取られ、子どもの表情を確かめながら読み聞かせができず、苦労している。

★近くに集めて読むことができないので、大きな本や絵のはっきりしたものを選ぶようにしている。書画カメラを使って大きく写し出すと、読む方も観るほう方も快適だ。本によっては、わざ絵を見せずに、目をつぶって聞いてもらったりもする。本校では、教員にフェイスガードも配られていて、少し安心だ。

★大きなスクリーンに絵本をうつして、毎朝読み聞かせをしている。～天気の良い日は、見えにくいのが難点）本来なら、ぎゅっと密になって１つの絵本を見せたい。

★大型絵本やＤＶＤ読み上げ機能を使うことで、読書の機会を減らさないようにしている。

★教室で読み聞かせをしているが、本当ならば、机を下げて床に座らせて見せたいところだが、コロナのため、机で見ている。本から遠い子は、見づらいのだが…。

★朝の時間を使って、読み聞かせをしている。

★コロナ禍のため、毎年お世話になっている読み聞かせボランティアの活動ができない。（同様４件）

★ＰＴＡボランティアさんによる毎週一度の読み聞かせは、しばらくお休み。残念だ。

★地域の方による読み聞かせや、図書委員会・図書係による読み聞かせができない。近々再開する予定。

★マスクをつけたままの読み聞かせは、なんとも苦しい。でも、子どもたちはこういう時だからこそ、物語を求めていると感じる。めげずに、続けたい。

★いつもと変わらず、毎朝１冊読んでいる。マスクが暑く、めがねも曇るし、息苦しいのがつらい。

★読み聞かせができない。一人読みばかりだ。「みんなで楽しく」という場がもてずにいる。

読書活動

★給食準備中の読書ができず（手洗い後に、物をさわらないため)、読書量が減っている。

★給食準備中に読書ができないため、読書好きの子はかわいそう。だが、しかたがない。静かにならず、落ち着かない雰囲気になりがちだ。

★以前を大きくは変わっていない。良書に多く振れ、読んだ本の記録を残すことを指導している。

★こんな時だからこそ、本の力を借りた学習をしている。コロナなどの感染症や病気について学ぶ機会が子どもたちにあるとよいのだが。

★今年は入学式後の６年生のお世話（読み聞かせや、クイズ、校歌を教える、朝の片付け支援）が一切なく、担任が毎朝読み聞かせ（１～２冊）をした。部会で発行している「おすすめの本リスト」がとても参考になる。